

## 平成26年度2月補正予算案

# 主 な 事 業 概 要

農 政 水 産 部

事業名	補正予算額 (補正前の額)	説明
<p>【食のブランド推進課・ 農業経営課】</p> <p>しがの担い手育成総合 事業費</p>	<p>△ 141,622 (624,335)</p> <p>国 △ 141,622</p>	<p>1 しがの担い手体質強化総合支援事業費 △ 128,253</p> <p>(1) 経営体育成支援条件整備事業 △ 122,053 人・農地プランに位置付けられた中心経営体等の農業用機 械等の導入に対し助成する。</p> <p>316,000 → 193,947</p> <p>事業量の減少による減額</p>
<p>環境こだわり農業推進 事業費</p>	<p>△ 61,454 (263,864)</p> <p>国 △ 1,759</p> <p>⊖ △ 59,695</p>	<p>1 環境こだわり農業支援事業 △ 60,274</p> <p>環境こだわり農業の実践に加え、地球温暖化防止や生物多様 性保全等に効果の高い営農活動に取り組む場合に、国、市町と ともに支援を行う。</p> <p>250,591 → 190,317</p> <p>事業量の減少による減額</p>

事業名	補正予算額 (補正前の額)	説明
<p>【畜産課】</p> <p>肉用牛振興対策費</p>	<p>△ 5,746 (75,390)</p> <p>諸 △ 446.</p> <p>⊖ △ 5,300</p>	<p>1 肉用牛経営安定対策事業 △ 1,996</p> <p>肥育経営安定基金の造成に対する生産者積立金の一部を助成する。</p> <p>20,110 → 18,114</p> <p>肉用牛肥育経営安定基金の積立実績額による減額</p> <p>2 未来指向の「近江牛」ブランド化事業 △ 2,600</p> <p>繁殖肥育一貫経営の推進を図ることで、生産コストを低減し、子牛生産地域に影響を受けない「近江牛」生産を推進する。</p> <p>8,000 → 5,400</p> <p>事業実績に伴う減額</p>
<p>【畜産技術振興センター】</p> <p>育成牧場運営費</p>	<p>3,973 (44,218)</p> <p>財 3,973</p>	<p>1 高品質近江牛づくり推進事業 3,928</p> <p>畜産技術振興センターで生産した高品質の雌子牛を農家へ譲渡することにより、農場現場での優良繁殖雌牛の増頭整備と効率的な改良を図る。</p> <p>36,694 → 40,622</p> <p>飼料価格が高騰したことなどによる増額</p>
<p>【水産課】</p> <p>水産有害生物対策事業費</p>	<p>△ 18,478 (90,585)</p> <p>国 △ 926</p> <p>繰 △ 17,000</p> <p>諸 △ 105</p> <p>⊖ △ 447</p>	<p>1 外来魚駆除促進対策事業費補助金 △ 17,250</p> <p>外来魚捕獲にかかる経費を助成する。</p> <p>47,250 → 30,000</p> <p>外来魚駆除量の減による減額</p>

単位：千円

事業名	補正予算額 (補正前の額)	説明
【耕地課・農村振興課】		
土地改良公共事業	△ 900,855 (4,337,576)	1 土地改良公共事業 △ 900,855 農業生産基盤、農村生活環境基盤の整備事業および農地、農業用施設の防災事業。
国	△ 479,625	4,337,576 → 3,436,721
分	△ 159,798	(1) 補助公共事業 △ 899,555
繰	△ 408	4,330,076 → 3,430,521
諸	△ 6,299	① 県営かんがい排水事業 △ 412,857
起	△ 218,200	2,130,300 → 1,717,443 国の内示に伴う減額
○	△ 36,525	② 県営経営体育成基盤整備事業 △ 118,061
		463,758 → 345,697 国の内示に伴う減額
		③ 県営農道整備事業 △ 3,502
		11,025 → 7,523 入札差額による減額
		④ 県営中山間地域総合整備事業 △ 28,021
		64,540 → 36,519 国の内示に伴う減額
		⑤ 県営みずすまし事業 △ 16,590
		34,440 → 17,850 国の内示に伴う減額
		⑥ 団体営土地改良事業 △ 49,594
		236,230 → 186,636 国の内示に伴う減額
		⑦ 県営農村振興総合整備事業 △ 43,159
		102,696 → 59,537 国の内示に伴う減額

事業名	補正予算額 (補正前の額)	説明
		<p>⑧ 県営農村地域再生可能エネルギー施設整備事業  <math>\Delta</math> 72,323                      352,400 → 280,077                      国の内示に伴う減額</p> <p>⑨ 団体営農村整備事業  <math>\Delta</math> 27,161                      51,713 → 24,552                      事業の精査および入札差額による減額</p> <p>⑩ 県営農地防災事業  <math>\Delta</math> 134,552                      737,146 → 602,594                      国の内示に伴う減額</p> <p>⑪ 団体営農地防災事業  <math>\Delta</math> 14,095                      86,888 → 72,793                      国の内示に伴う減額</p> <p>⑫ 県営地すべり防止対策事業                      20,360                      58,940 → 79,300                      地すべり対策工事の追加による増額</p>
土地改良施設管理事業費	1,774 (456,558) 国 2,250 ⊖ $\Delta$ 476	<p>1 基幹水利施設管理事業費補助金 3,825</p> <p>国営事業で造成された一定規模以上の基幹的な農業水利施設のうち、市町が管理する施設の維持管理の一部を助成する。</p> <p>159,921 → 163,746                      事業実績による増額</p>

事業名	補正予算額 (補正前の額)	説明
世代をつなぐ農村まると保全事業費	$\Delta$ 19,117 (397,196)  国 $\Delta$ 12,378  $\ominus$ $\Delta$ 6,739	<p>1 世代をつなぐ農村まると保全向上活動支援事業費 <math>\Delta</math> 6,739</p> <p>地域共同で行う農地・水路等の日常管理と農村環境を保全する活動および多面的機能の増進を図る活動、さらには施設の長寿命化を図る取組等に対して支援を行い、農村地域力の向上を図る。</p> <p>364,196 → 357,457 事業実績による減額</p>
団体営農地農業用施設災害復旧事業費	$\Delta$ 2,283,757 (2,683,492)  国 $\Delta$ 2,261,014  $\ominus$ $\Delta$ 22,743	<p>1 団体営農地農業用施設災害復旧事業費 <math>\Delta</math> 2,283,757</p> <p>台風、豪雨等により、農地および農業用施設に被害が生じた場合、速やかな原形復旧を図る。</p> <p>2,683,492 → 399,735 事業実績による減額</p>